

TORF

2021年度の取り組み 2022年度の予定

2022/4/21

株式会社QUICKベンチマークス

TORFの歩み（最近1年間の出来事）



- 2021年
 - 4/26 TORF（確定値）算出・公表開始
 - 4/27 TORFが特定金融指標に指定
 - 10/13 TORF業務規程及び関連規程を改定
 - 10/26 TORF業務規程及び関連規程の金融庁長官による認可を取得
 - 11/ 1 レポーティング・ブローカーの新規募集
- 2022年
 - 4/ 8 2021年度 内部監査・外部監査実施状況を公表
 - 4/15 2021年度 TORF運営態勢の定期的な見直し結果を公表

2021年度 内部監査実施状況

実施者 : 株式会社QUICKベンチマークス内部監査室

対象 : ガバナンス態勢、指標の設計、指標算出方針の策定、
説明責任を果たすための態勢

監査結果 : 内部監査の結果、指標算出の運営に重大な影響を及ぼす事項は発見されず

参考 : https://www.torf.co.jp/news2204_01/

2021年度 外部監査実施状況

実施者 : 有限責任監査法人トーマツ

対象期間 : 2021年 5月24日から2021年11月30日までの期間

対象 : 証券監督者国際機構の定める金融指標に関する原則遵守に関する報告書

準拠基準 : 「International Standard on Assurance Engagements 3000 Assurance Engagements other than Audits or Reviews of Historical Financial Information」

2021年度 外部監査実施状況

監査結果：独立業務実施者の保証報告書における意見は以下の通り。

- (1) 記述書は、対象期間にわたってデザインされ業務に適用されているIOSCO原則の遵守態勢を、すべての重要な点において適正に表示している。
- (2) 記述書に記載されたIOSCO原則の遵守態勢は、対象期間にわたって、すべての重要な点において適切にデザインされている。
- (3) 記述書に記載されたIOSCO原則の遵守態勢は、対象期間にわたって、すべての重要な点において有効に運用されている。

参考：<https://www.torf.co.jp/document/extaudittrpt/>

運営態勢の定期的な見直し結果

• 検証結果

- 算出方法を含む運営態勢の見直しは必要ないと判断
- 一部テナーにおいて日本円OISの市場取引が著しく少ないため、市場の状況を引き続き注視
- レポーティング・ブローカーによる報告レートの適切性を厳格に監視し、問題が認められた場合には管理強化に必要な措置を講じる

参考 : https://www.torf.co.jp/news2204_02/

運営態勢の定期的な見直し結果

- TORF算出順位の割合 (21/4/26 ~ 21/12/30) ※

	1M	3M	6M
第1順位	0.0%	23.8%	19.0%
第2順位	—		
第3順位	23.2%	16.1%	21.4%
第4順位	0.0%	0.0%	0.6%
第5順位	3.0%	16.1%	19.6%
前日値採用	73.8%	44.0%	39.3%

TORF 2022年度の予定

- 2021年度を踏襲
 - レポーティング・ブローカー新規希望の募集
 - 内部監査
 - 外部監査
 - レポーティング・ブローカーの定期モニタリングの実施
 - 運営態勢の定期的な見直し
- 安定した算出に向けて
 - 第2順位（CLOB）の採用に向けた調査の実施
 - テナー間の市場取引の多寡を注視

参考) TORFについて

- TORFは日本円のOIS取引の取引レートに基づき算出する金利指標であり、約定レートまたは取引を前提とした気配レートを用いて算出している。

第1順位	実取引データ（約定データ）
第2順位	電子取引におけるCLOB（集中指値注文台帳）上の 想定元本情報を伴った注文ペア（現状は不採用）
第3順位	ボイス・ブローカー上の想定元本情報を伴った注文ペア
第4順位	ボイス・ブローカー上の想定元本情報を伴った注文 （片気配）
第5順位	ボイス・ブローカー上の注文ペア

※第1～第5順位に相当するデータがない場合、当該テナーは前日の公表レートをもって当日の公表レートとする。

ありがとうございました

株式会社QUICKベンチマークス
<https://www.torf.co.jp/>